

栃木高校野球部 入部希望の方へ

歴史と伝統ある栃高野球部で、勉強と部活に全力で取り組み、共に甲子園を目指しませんか？

- ・甲子園出場：2回
- ・活動日：週6日（基本的に月曜日OFF）
- 昭和8(1933)年夏
- ・活動場所：栃木高校第二グラウンド
- 昭和9(1934)年春
- ・活動時間：平日 17:00~18:30
- 休日 4時間程度（試合日は1日）



栃高野球部のウリ① **文武一道** 「部活動を通じた人間的成長を体感！高校野球も、大学進学も」

栃高野球部のスローガンは「文武一道」。「文」と「武」は異なるジャンルのもので認識されがちですが、目標を定め、自身を学習や練習で追い込み、成長していくという点では共通しています。全力で野球に打ち込み、本気で甲子園を目指しつつ、全力で学業に励み、大学進学を目指す。栃高で野球をやり切った後、難関国公立大学や、難関私立大学に現役合格を果たしている先輩が多くいます。「文武一道」の精神で何事にも本気で取り組むことで、世の中で活躍する人物に成長することができると、私たちは確信しています。

栃高野球部のウリ② **専用グラウンド完備** 「集中して野球に取り組むことのできる環境がある！」



両翼90m、センター122m。外野は全面天然芝の野球部専用グラウンドです。他の部活動の予定に左右されない環境は、県内の公立高校では貴重です。日頃から実戦練習を行うことができるほか、ホームでの練習試合を多く行っています。見学等大歓迎ですので、ぜひグラウンドに足を運んでください。

栃高野球部のウリ③ **生徒主体の運営** 「もっと野球を好きに⇒大学野球・指導者・生涯スポーツの担い手に！」

部員と先生方でミーティングを行いながら、日々の練習内容を決定します。皆でチーム力を高めましょう！活動の中で培った主体性を活かし、大学野球等の上位カテゴリーで競技を継続することや、指導者・トレーナー一等、卒業後も野球に関わることを目指している先輩が多くいます。

栃高野球部のウリ④ **男子校** 「唯一無二の高校生活！男子校で送る青春の日々！」

県内に4校。栃高は、全国で見ても非常に珍しい公立の男子校です。勉強・部活動・特別活動、全ての場面において、生徒がイキイキと活躍している学校です。一度しかない高校生活を、男子校で過ごしてみませんか？

◎昨(2024)年度の主な大会戦績

春	2回戦 vs 足利工	6-5	○
	3回戦 vs 白鷗足利(シド)	2-9	●
夏	1回戦 vs 小山西	10-3	○
	2回戦 vs 作新学院(シド)	0-3	●
秋	1回戦 vs 連合	14-3	○
	2回戦 vs 宇都宮商(シド)	0-4	●

☆先輩からのメッセージ

令和6年度卒業生 前主将 山口遼生(栃木市立東陽中出身)



群馬大学 医学部 保健学科(理学療法学専攻) 合格

栃高野球部は、個人アップや選手同士でのミーティング、希望する練習メニューを先生方に提案するなど、選手が主体的に考え、活動することが多いです。私はこのような環境のおかげで、2つの点で成長できたと思います。

1つ目は、チームの目標や個人が目標とする選手像に向けて、自ら考え、計画し、努力する力です。特に個人アップでは、入部したての頃は正直何をしたら良いかわからず、なんとなくストレッチをしたり、ダッシュをしたりしていました。しかし、徐々に自分に必要なアップのメニューを考えるようになり、体のキレが悪い日はメニューを追加するなどして、日々の練習・試合でベストパフォーマンスを出せるようになりました。2つ目は、楽な選択肢と辛い選択肢があるときに、辛い方を選ぶことができるようになったことです。自由度の高い栃高の練習では、自分の取り組みが、良くも悪くも自分に返ってきます。このような環境下で自分に負けずに練習することで、精神力が鍛えられ、辛い受験勉強をする際にも自分に負けずに勉強することができました。

栃高野球部での活動によって、私は多くの面で成長し、野球の奥深さや楽しさを深く知ることが出来ました。大学でも野球を続け、将来は野球のトレーナーや理学療法士として、野球に携わった仕事をしていきたいと考えています。是非、1人でも多く栃高野球部に入って、高校野球を楽しんで下さい。

お問い合わせ等がある場合は、お気軽に野球部顧問までご連絡ください。TEL：0282-22-2595（栃木高校）